

第 34 回日本 Shock 学会 2019 年 7 月 5 日 (金) プログラム

会場：ホテルグリーンパーク津 6 階「伊勢」

- 17:30～18:30 イブニングセミナー

- ・タイトル：学術論文分析から見た日本の臨床医学研究の競争力

- ～「科学立国の危機—失速する日本の研究力」より～

- 演者：豊田 長康 (鈴鹿医療科学大学 学長)

- 座長：丸山 一男 (三重大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療学)

第 34 回日本 Shock 学会 2019 年 7 月 6 日 (土) プログラム

会場：三重県文化会館「第 1 会場」

- 9:00~9:05 開会の辞

- 9:05~11:05 シンポジウム I

- ・テーマ：「Recent Progress in Shock Research」

座長：木下 学（防衛医科大学校 免疫・微生物学講座）

松田 兼一（山梨大学医学部 救急集中治療医学講座）

1. 敗血症における免疫麻痺の関与と免疫チェックポイント阻害薬によるその制御
渡邊 栄三（千葉大学大学院医学研究院 総合医科学講座）
2. 脂質関連メディエーターから見た外科術後合併症の発生機序と予測
松田 明久（日本医科大学 消化器外科）
3. 外傷性脳損傷における神経系メディエーターの役割と関与
大谷 直樹（防衛医科大学校 脳神経外科）
4. 救急現場から見た敗血症における腸内細菌叢の役割
清水 健太郎（大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター）
5. Resuscitative endovascular balloon occlusion of the aorta: Where is the sweet spot??
小倉 崇以（済生会宇都宮病院 救急・集中治療科 栃木県救命救急センター）
6. 備蓄・緊急投与が可能な人工赤血球製剤
酒井 宏水（奈良県立医科大学医学部化学教室）

- 11:10~12:10 救急科領域講習

- ・タイトル：「ECMO の基礎から応用まで：ARDS の治療戦略」

演者：今井 寛（三重大学大学院医学系研究科 救急災害医学）

座長：矢口 有乃（東京女子医科大学 救急医学講座）

- 12:25~13:25 ランチョンセミナー I

- ・タイトル：「体温と DIC（血液凝固線溶障害）」

演者：相引 眞幸（社会医療法人石川記念会 HITO 病院）

座長：今井 寛（三重大学大学院医学系研究科 救急災害医学）

- 13:30~14:00 会員総会

- 14:05~15:05 特別講演

- ・タイトル：「粘膜免疫：共生と排除，そしてワクチンへ」

演者：清野 宏（東京大学医科学研究所 東京大学特任教授部門 粘膜免疫学部門）

座長：島岡 要（三重大学大学院医学系研究科 分子病態学）

● 15:10~17:10 シンポジウムⅡ

・テーマ：「Inflammation and Immunity in Sepsis and MOF」

座長：岡田 英志（岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター）

下村 泰代（藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座）

1. 血管内皮傷害の超微形態

岡田 英志（岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター）

2. 自然リンパ球が関与する炎症と疾患

佐藤 尚子（理化学研究所 生命医科学研究センター 粘膜システム研究チーム）

3. Extracellular vesicles in liver inflammation and damage

江口 暁子（三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

4. Exosomes in the regulation of lymphocyte trafficking and inflammation

朴 恩正（三重大学大学院医学系研究科 分子病態学）

5. Aging and inflammation –免疫老化からみた加齢と炎症–

井上 茂亮（神戸大学大学院医学系研究科外科系講座

災害・救急医学分野 先進救命救急医学部門）

● 17:10~17:15 閉会の辞

第 34 回日本 Shock 学会 2019 年 7 月 6 日 (土) プログラム

会場：三重県文化会館「第 2 会場」

● 9:05~10:05 会長賞選考演題 1

座長：志賀 英敏 (帝京大学ちば総合医療センター 救急集中治療センター)

芝本 利重 (金沢医科大学 生理学第二講座)

1. リコモジュリンが血管内皮細胞の硬さに及ぼす影響の解析
岡本 貴行 (島根大学医学部 薬理学講座)
2. 解糖系酵素 PFKFB3 阻害は肺動脈血管内皮細胞の LPS 誘導性アポトーシスを ROS 非依存的に抑制する
生田 寿彦 (神戸大学大学院医学研究科内科系講座 小児科学分野)
3. Platelet Rich Plasma (PRP)由来蛋白のマウス肺微小血管内皮細胞 (MPLMEC) に対する効果の検討
平湯 恒久 (久留米大学医学部 救急医学講座)
4. 敗血症における血清 LDH の有用性
光山 裕美 (大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター)
5. 集中治療室における非侵襲的な汗中乳酸測定を試み
森澤 健一郎 (聖マリアンナ医科大学)
6. 心原性ショックに対する VA ECMO の治療成績と問題点の検討
豊田 幸樹年 (済生会横浜市東部病院 救命救急センター)

● 10:10~11:10 会長賞選考演題 2

座長：西田 修 (藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座)

馬嶋 正隆 (北里大学大学院医療系研究科分子薬理学)

1. TLR4 signal 阻害剤, TAK-242 は敗血症誘発性タンパク異化シグナルを抑制し, 骨格筋萎縮を抑制する
大野 雄康 (神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野)
2. ヒト胎便懸濁液の腹腔内投与による胎便性腹膜炎モデルマウスの作成
芦名 満理子 (神戸大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 小児科)
3. 高齢マウス反復感染モデルにおける長期的な疲弊の機序解明と IL-15 の効果
齋藤 雅史 (神戸大学医学部医学研究科外科系講座
災害・救急医学分野 先進救命救急医学部門)
4. 敗血症性 DIC モデルを用いたトロンボモジュリン製剤の血管内皮障害改善効果の検証
二階 哲朗 (島根大学附属病院集中治療部)
5. 敗血症モデルにおけるコクサッキー A デノウイルス受容体と臓器障害の関連について
酒井 和也 (横浜市立大学大学院医学研究科 救急医学)

● 12:25~13:25 ランチョンセミナーⅡ

・タイトル:「心肺再開後ケア, それで十分か?」

演者: 神津 成紀 (獨協医科大学埼玉医療センター 集中治療科)

座長: 今泉 均 (東京医科大学 麻酔科学分野・集中治療部)

● 15:05~16:10 一般演題1

座長: 小野 聡 (新久喜総合病院 消化器センター)

藤岡 一路 (神戸大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 小児科)

1. 敗血症性肺血管炎におけるリコンビナントアンチトロンビンの血管内皮保護効果の検討
村木 勇 (岐阜大学大学院医学系研究科 救急災害医学分野)
2. トロンボモジュリンの粘膜治癒過程における効果と作用機序
阿栄 高娃 (三重大学大学院医学系研究科 分子病態学)
3. 経腸栄養剤による腸管粘膜バリア回復の経時的考察
若山 佑豪 (岐阜大学大学院医学系研究科 救急災害医学分野)
4. 糖尿病マウス敗血症性血管炎モデルにおける血管内皮グリコカリックスの超微形態評価
三瓶 想 (岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター)
5. マウスへのリポポリサッカライド静脈内投与による低血圧時の腎臓交感神経活動促進作用
谷田 守 (金沢医科大学 生理学Ⅱ講座)
6. SVMによる機械学習を用いた気管挿管手技の熟練者判別
坂本 良太 (三重大学医学部附属病院)
7. 人工酸素運搬体 HbVにより産科危機的出血を制御する
萩沢 康介 (防衛医科大学校生理学講座)

● 16:15~17:10 一般演題2

座長: 武山 直志 (愛知医科大学病院 高度救命救急センター)

真弓 俊彦 (産業医科大学医学部 救急医学講座)

1. 脾臓摘出後に肺炎球菌ワクチンを接種していたが侵襲性肺炎球菌に感染した1例
中道 嘉 (済生会横浜市東部病院 救命救急センター)
2. 大動脈弁置換術後に非閉塞性腸管虚血を発症した1症例
星野 太希 (三重大学医学部附属病院 臨床麻酔部)
3. 市中発症した *Propionibacterium acnes* による糖尿病性ケトアシドーシス合併敗血症性ショックの一例
倉田 早織 (東京慈恵会医科大学)
4. 多彩な致死性合併症を生じたシェーグレン症候群の一例
平松 俊紀 (飯塚病院 集中治療部)
5. 出血性ショックを合併した妊婦のヘルペス肝炎患者に対し ECMO を含む集学的治療を行った1例
岩下 義明 (三重大学大学院医学系研究科)
6. Septic cardiomyopathy による心原性ショックを来し, VA-ECMO を導入し救命した劇症型溶連菌感染症の一例
山田 真生 (済生会横浜市東部病院)

第 34 回日本 Shock 学会 ポスタープログラム

会場：ホテルグリーンパーク津「懇親会会場」(5日)

三重県文化会館「第1会場前」(6日)

1. Sepsis induces secretion of the anti-inflammatory exosomes from intestinal epithelial cells

Department of Molecular Pathobiology & Cell Adhesion Biology, Mie University Graduate School of Medicine.

Michael G. Appiah, et al.

2. Exosomes from gut-tropic T cells negatively regulate lymphocyte homing to the gut

Department of Molecular Pathobiology & Cell Adhesion Biology, Mie University Graduate School of Medicine.

Onmanee Prajuabjinda, et al.

3. Differential roles of dendritic cells in expanding CD4 T cells in sepsis

Department of Molecular Pathobiology & Cell Adhesion Biology, Mie University Graduate School of Medicine.

Samuel Darkwah, et al.

4. Talin-2 regulates integrin activation in T-cell exosomes

Department of Molecular Pathobiology & Cell Adhesion Biology, Mie University Graduate School of Medicine.

Zay Yar Soe, et al.